

令和 3 年 9 月 16 日

協会けんぽ(全国健康保険協会)とは、主に中小企業の従業員とその家族が加入する健康保険です。平成 20 年に政府管掌健康保険を引き継いで設立されました。全国で約 4,030 万人、うち長野支部では約 66 万人が加入しています。

【お問い合わせ先】

〒380-8583
長野市南長野西後町 1597-1
長野朝日八十二ビル 8 階
全国健康保険協会長野支部
企画総務グループ 東(ひがし)
TEL:026-238-1251 FAX:026-238-1257

2020 年度健診結果を集計 長野支部は全国平均に比べ概ね良好 ～男女とも改善傾向にあるものの空腹時血糖が高い人が多いという課題も～

協会けんぽは、2020 年度の支部別スコアリングレポート※を作成しました。長野支部は全 32 項目のうち、半分の 16 項目で A ランク(47 支部中 10 位以内)、残る 16 項目も全て B ランク(11 位～37 位)で、C ランク(38 位以下)の項目はありませんでした。

空腹時血糖が基準より高い人の割合が高いといった近年の課題については、男女ともに改善傾向(前年度比 男性-1.3% 女性-0.5%)にはあるものの、依然全国平均より高い状態です。

※協会けんぽ支部ごとの健診受診率、特定保健指導実施率に加え、男女別の健診結果や問診結果の年齢調整平均値及び医療費をレーダーチャートやグラフにより「見える化」し、支部の全国順位と健康課題を把握できるようにした資料

■長野支部スコアリングレポートの特徴

I 健診受診率・保健指導実施率の概要

事業者健診データの取得、被扶養者の特定保健指導の初回面談実施率、被扶養者の特定保健指導の実績評価実施率の 3 項目で A ランク。全ての項目で全国平均を上回っている。

II 生活習慣病リスク保有者の割合

メタボリック、メタボリック予備群、腹囲リスクは男女とも A ランク。リスク保有者の割合が全国平均より高い項目は代謝(血糖)リスクの男女、血圧リスクの男性の 3 項目となっている。

III 生活習慣要改善者の割合

女性は飲酒習慣要改善者の割合以外の 5 項目で A ランク、男性は体重 10kg 以上増加者の割合と睡眠で休養が取れていない者の割合が A ランク。全ての項目において全国平均より要改善者の割合は低い。

IV 医療費の状況(2019 年度まで)

2018 年度の 1 人あたり医療費(合計)は新潟支部、富山支部に続いての 3 位であったが、2019 年度は 2017 年度以来の 2 位となった。

長野支部では、2018 年に策定した第 2 期データヘルス計画で、2023 年度までに空腹時血糖が基準より高い人の割合を全国平均レベルまで低減させることを中位目標として設定し、血糖値への影響が大きい運動習慣、食事習慣の改善及び禁煙対策に取り組んでいます。

具体的には、加入事業所と連携し、従業員の健康づくりを推進するコラボヘルスの普及に取り組んでおり、その一環として、希望する事業所に訪問し、運動・食事・禁煙を含む各種講習会を無料で開催しています。

【添付資料】・2020 年度長野支部スコアリングレポートの概要

・2020 年度支部別スコアリングレポート《長野支部》